

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援A型事業所 Mirrime
住 所	大阪市中央区森ノ宮中央1丁目14番10号 鵜森之宮ハイツ3階
電話番号	06-6450-5102

事業所番号	2719403327
管理者名	田代 涼
対象年度	令和6年

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
155 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	65,516	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	11,284	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.81	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	--------	---	----------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（月～月）

前々々年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円
-----------------	--	---	--------------	--	---	----	--	---

前々年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円
-----------------	--	---	--------------	--	---	----	--	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	96,606,441	円	利用者に支払った賃金総額	95,919,929	円	収支	686,512	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	個性を知るアキラメル
研修講師	黒田 まりこ 様
実施日・受講者数	12月4日 3人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	株式会社レーウ UNTRAIL
実施日/参加者数	1月20日 2人
※他の事業所名	株式会社JOBconnect 児童発達支援ぷりも
実施日/参加者数	2月4日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	空間プロデュース展
主催者名	大阪産業創造館
日時	令和6年 12月 6日
内容	空間デザインや店舗などのデザインを展示

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	令和6年 4月1日
人事評価制度の対象職員数	123名
うち昇給・昇格を行った者	123名
当該人事評価制度の周知方法	勤務評価表の配布を行い説明を行った。

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☒
※評価を受けた日	令和6年 11月21日
第三者評価機関	一般社団法人ば・まる

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 Mirrime
住 所	大阪府中央区森ノ宮中央1丁目14番10号 鵜森之宮/ハイツ3階
電話番号	06-6450-5102

事業所番号	2719403327
管理者名	田代 涼
対象年度	令和6年

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 大阪市城東区森之宮1-6-111 実施生産活動 イラスト制作・動画編集・リサーチ業務 会計データ入力・広告制作・軽作業	<活動の様子> 活動の様子の写真  活動内容の追加コメント 軽作業や入力などの業務だけではなく、イラスト制作やデザイン制作などの業務も充実しており、幅広い業務があります。興味のある業務に対しての技術向上や、得意を活かしながら就労が行える環境が整っています。
<目的> 地域連携活動のねらい 業務を通じて社会との繋がりを感じながら、就労を行っていくことで、一般企業へ就職することについても意識を高めることができる。また様々な業務があり、利用者さんの得意を活かすことのできる業務や、得意を見つけることができる機会となる。	
<成果> 実施した結果 様々な業務があり、利用者さんの得意を活かすことのできる業務や、得意を見つけることができる機会となっている。また苦手なことへも挑戦しながら就労が行える環境にあるため、就職への意欲が高まっている。	

連携先の企業等の意見または評価

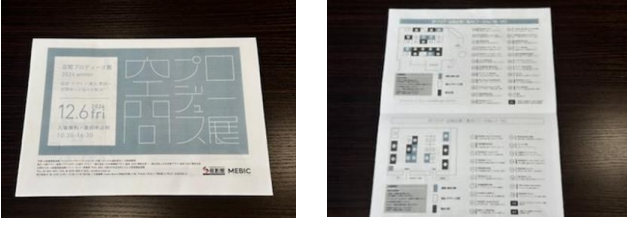
連携した結果に対する意見または評価 弊社で行っている業務が様々な利用者様の「得意」や「好き」を活かしたものとなっており、熱心に取り組んでいただいております。業務を通して社会との繋がりを感じ、また戦力として活躍できる場所となるよう今後も連携を図っていきたいと考えております。 今後の連携強化に向けた課題 「興味がある」というだけでは、業務として成り立たないため、「興味がある」を「得意」や「好き」へと変えていけるよう、職業指導を行っていただく必要があると感じます。			
連携先企業名	株式会社絆ホールディングス	担当者名	逸見 昭則

就労継続支援 A 型事業所における販路拡大に向けた商談会参加報告

事業所名	就労継続支援A型事業所 Mirrime
住 所	大阪府中央区森ノ宮中央1丁目14番10号 鶴森之宮ハイツ3階
電話番号	06-6450-5102

事業所番号	2719403327
管理者名	田代 涼
対象年度	令和6年

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 大阪産業創造館 実施日程 令和6年12月6日 活動目的 空間プロデュース展にて様々なデザインを知ること、今度の生産活動へ活かす方法を模索する。	<活動の様子> 活動の様子の写真   活動内容の追加コメント 大阪産業創造館が主催で行われた展示会に41社が参加されておられた。建築設計分野、演出・デザイン分野、素材分野に分かれて展示されていた。 参加者：田代・小寺
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい デザインをどのように生産活動へ繋げるかのヒントを探す。 利用者にとってのメリット	
<成果> 得られた成果 デザインをどのように活かし、空間をプロデュースするのかについて難しさを感じると同時に、各社が試行錯誤しながらデザインを行っていることを知ることができた。 課題点 こういった場所で活用されるかを想定してデザインを行う必要があると感じた。	

所感

自社で行っているデザインを更に生産活動に繋げるためのヒントを見つけに展示会に行かせていただきました。様々な展示やパンフレットに記載されている「雰囲気のある空間デザイン」を拝見させていただき、どのデザインも試行錯誤を行いながら、より良い物を作ろうとしている姿勢を感じました。また、今ある商品に対して、柄や模様などのデザインを行うことで付加価値を高めていこうと考え、デザインを探している企業様もいらっしゃいました。そういった企業様との連携を意識したデザイン作製を行うことが、技術の向上にも繋がり、また企業との連携も行っていけるのではないかと感じました。

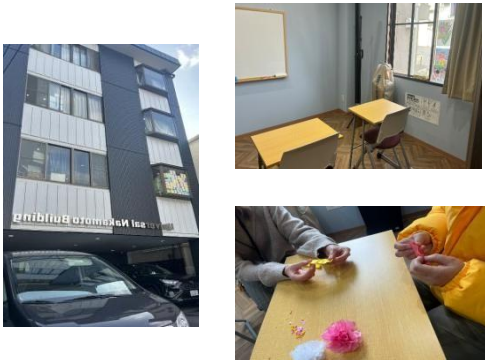
利用者からの意見・評価

展示会の作品を見ていただいたことで、モチベーションが上がると同時に、独自の発想やオリジナリティが大事だと感じておられた。また自分たちの作品を見ていただける展示会の開催を行いたいと前向きに捉えられていた。

就労継続支援 A 型事業所における視察実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 Mirrime	事業所番号	2719403327
住 所	大阪府中央区森ノ宮中央1丁目14番10号 鶴森之宮ハイツ3階	管理者名	田代 涼
電話番号	06-6450-5102	対象年度	令和6年

視察の概要

<活動内容> 活動場所 大阪府大阪市東成区中本5-15-10 ユニバーサル中本ビルディング3階 実施日程 令和7年1月20日 16時半～17時半 参加者 田代・藤井 対応者 株式会社レーヴ 福祉型専攻科 UNTRAIL 山口様	<活動の様子> 活動の様子の写真  公共交通機関の利用が難しい方については、アントレールへ行けレールという独自のスタンプラリーを行っており、職員と通所の練習を行った後に、通所が行えた度にスタンプが溜まり、スタンプの数を見ることで自信へと繋げていく仕組みを取っていた。また、利用者様の家族への相談会も行っており、将来の不安から、利用者様と家族様の間ですれ違うことを防ぎ、共通の認識を持って進めるように対応を行っておられた。共通の認識を持つことにより、より今後の進路への目標が見え可能性が広がっていくものとなっていた。
<目的> 視察内容 自立訓練と就労移行支援について知る。 視察目的 生活面での支援が必要な利用者様の対応方法を学び、就労支援において介入できる範囲を知る。	
<成果> 実施した結果・成果・課題 自立訓練の利用者様には、家から出ることができない方や、公共交通機関の利用が難しい方などがおられた。まずは事業所が楽しい場所であると思ってもらえるために、イベントやゲームなどを行っておられ、イベントやゲームなどで交流を持つことで事業所が楽しい場所と感ずることができ、またそういった交流がコミュニケーションの練習や自己理解に繋がっているとのことであった。事業所に来る楽しさを作る事が重要であると感じた。また、業務の中で楽しみを見つけていただくためにも、様々な業務に挑戦していただき、得意を見つけていただく必要があると感じた。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 就労継続支援A型事業所では、生活面の訓練や支援、職業に関する支援が混在しており、両立をさせなければいけない難しさを感じました。また利用者様が行う業務の中でやりがいや、楽しさを感じていただける工夫が必要であり、やりがいや楽しさが就労の継続へと繋がるのではないかと感じました。 今後の連携強化に向けた課題 生活面での安定が図れていない場合は、就労することが難しいと思われるため、当事業所などの事業所の利用も選択肢の一つではないかと感じます。			
連携先企業名	株式会社レーヴ 福祉型専攻科 UNTRAIL	担当者名	山口